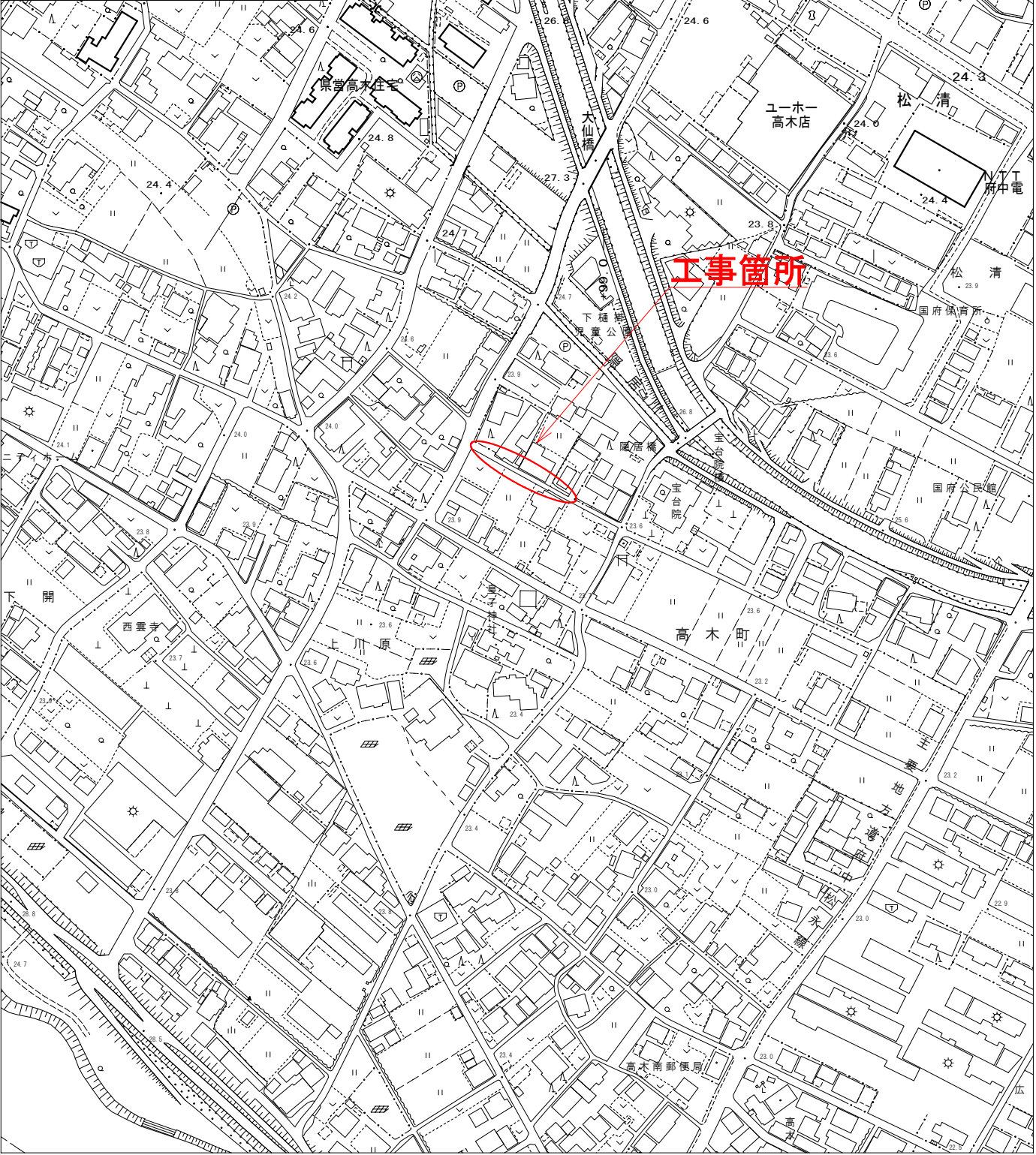


令和8年度		図面 番号	／
区 別	高木17号線(その2)道路改良工事		
種 別			
図 面 名 称	位 置 図		縮 尺 1/2,500
工事箇所	府中市 高木町 地内		
広島県府中市			



[建設工事/最低制限価格]

入札条件及び注意事項

1 入札方式

電子入札システム（以下「システム」という。）を使用して入札を行うこと。（事務取扱は、府中市電子入札実施要領（以下「要領」という。）による。）

ただし、要領第4条第2項の規定に該当する場合は、同条項の定めに従い承認を得て、書面による入札を行うことができる。

2 入札保証金

免除する。

3 契約保証金

（1）契約の保証を必要とする場合

契約保証金の額は、請負代金額の10分の1以上（低価格入札による請負契約の場合は請負代金額の10分の3以上）の額を契約時に納付すること。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は、履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

（2）契約の保証を必要としない場合

契約者が過去2年間に市、国又は他の地方公共団体と種類及び規模を同じくする契約を2回以上にわたって誠実に履行した実績を有する者であり、かつ、当該契約を履行しないこととなるおそれがないと認める場合は、予定価格が300万円未満の工事について免除する。

4 入札書の提出方法

（1）指定した入札書受付期間に電子入札システムを使用して3桁のくじ番号を記載した入札書を提出すること。

要領で定める手続により書面参加に変更した者は、指定した入札書受付期間に代表者印（届出済代理人の場合は受任者印）を押印し、3桁のくじ番号を記載（くじ番号の記載のない場合は「001」と記載されたものとする。）した入札書を、次の事項を記載した封筒に封入して監理課へ持参のうえ提出すること。

- ① 提出者の商号又は名称
- ② 入札書が在中している旨
- ③ 当該入札等に係る建設工事等の名称及び開札日

5 工事費内訳書

（1）原則として、すべての競争入札において入札時に工事費内訳書の提出を求める。

（2）工事費内訳書の提出を必要としない場合は、入札公告又は指名通知書によって周知する。

（3）内容及び様式

- ① 記載事項
 - ・ 入札者の商号又は名称
 - ・ 代表者名（支店の場合は支店長名等）
 - ・ 工事名
 - ・ 工事費の内訳

② 工事費の内訳の記載について

工事費の内訳は、配布した当該工事に係る仕様書の本工事費内訳書のうち、下記の項目に対応するものの単位、数量及び金額を表示したものとする。

（仕様書の本工事費内訳書に記載してもかまわない。その場合、下記※１の項目は内訳書下段に記載すること。）

<土木関係工事>

本工事費内訳書：費目、工種、種別

<建築・設備関係工事>

内訳書：名称及び摘要欄記載の工種

諸経費は項目ごと（共通仮設費、現場管理費、一般管理費）に記載すること。

※１ 次の項目についても記載すること

直接工事費のうち材料費、直接工事費のうち労務費、現場管理費のうち法定福利費の事業主負担額（建築関連工事の場合は工事原価のうち現場労働者の法定福利費の事業主負担額）、現場管理費のうち建設業退職金共済制度（建退共制度）の掛金、工事原価のうち安全衛生経費

※２ その他の工事で工事費内訳書を作成する場合は、原則として土木関係工事に準じて作成すること。

③ 様式

配布した当該工事に係る仕様書に準じて、原則Ａ４判（縦、横自由）で作成し、入札書をシステムで提出する際、システムの機能により添付を行い提出すること。ただし、要領で定める手続きにより書面参加に変更した者は、必要事項を記入し代表者印を押印した内訳書を次の事項を記載した封筒に封入し、指定した入札書受付期間に監理課へ持参のうえ提出すること。

- ・ 商号又は名称
- ・ 内訳書が在中している旨
- ・ 当該入札に係る建設工事の名称及び開札日

（４）提出を求めた工事費内訳書が次のいずれかに該当する場合は、入札を無効とする。

① 未提出であると認められる場合

- ・ 工事費内訳書の全部又は一部が提出されていない。
- ・ 無関係な書類である。
- ・ 他の工事の工事費内訳書である。

② 記載すべき事項が欠けている場合

- ・ 内訳の記載がない。
- ・ ゼロ計上の項目がある。

③ 記載すべき事項に誤りがある場合

- ・ 対象工事名に誤りがある。
- ・ 提出業者名に誤りがある。
- ・ 工事費内訳書の合計金額と入札金額が一致していない。
- ・ 工事費内訳書の合計金額と各内訳の合計金額が一致していない。

6 落札者の決定方法

（１）条件付一般競争入札

公告共通事項に記載の手続きによる。

（２）通常型指名競争入札

開札の結果、落札となるべき同価格の入札した者が二人以上いるときは、これらの者

のうち、電子入札システムの電子くじによるくじ引きによって選ばれた者を落札者とする。ただし、抽選一抜け方式適用工事の場合、開札の執行順序が上位の工事において抽選で落札候補者となった者が、その後の入札において抽選で落札候補者となったときはこれを無効とする。

7 落札価格

落札価格は、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とする。

8 契約の締結

落札者は、落札決定の通知を受けた日から5日（府中市の休日を定める条例第1条第1項に規定する市の休日を除く。以下同じ。）以内に契約を締結するものとし、議会の議決が必要な場合には落札決定の通知を受けた日から5日以内に仮契約を締結し、議決後本契約を締結するものとする。（議会の議決が必要な契約は、予定価格が1億5千万円以上である。）

なお、仮契約を締結した後、本契約を締結するまでの間に府中市建設業者等指名除外要綱に規定する指名除外等の措置を受けたときは、仮契約を解除することができる。

9 設計図書等

（1）監理課が指定する市ホームページからダウンロード、又は指定があるときは購入することができる。

購入する場合の代金は500円とし、電子媒体（CD-R等に保存されたもの）によるものとする。

10 設計図書に対する質問及び回答

（1）条件付一般競争入札

入札公告に記載のとおり

（2）通常型指名競争入札

質問書受付期間 指名の通知を行った日から3日間

質問回答期限 入札開始日の2日前

質問書提出方法 監理課に持参又はFAXにより提出 FAX (0847)46-1535

回答方法 市ホームページで閲覧

11 予定価格

（1）予定価格は、事前公表とする。（予定価格事後公表試行案件は除く。）

① 条件付一般競争入札の場合 公告に記載のとおり

② 通常型指名競争入札の場合 指名通知書に記載のとおり

（2）当該工事の予定価格を上回る入札を行った場合は失格となり、予定価格を事前に公表した場合には、指名除外の対象となる場合がある。

12 最低制限価格・調査基準価格

「最低制限価格」を設定している。

価格は、事後公表とする。

最低制限価格を下回る入札を行った場合は、失格とする。

13 各会計年度の支払限度額

設定していない。

14 前払金

予定価格が300万円以上の請負契約を対象とし、その前払額は、請負代金額の10分の4以内とする。

ただし、入札公告等で別に定めのあるものを除く。

15 中間前払金

請負代金額の10分の2以内とする。ただし、本市が中間前払金の支払条件を満たしていると認めたときに限る。

16 部分払

請負代金額が500万円以上の請負契約を対象とする。

17 入札辞退等

- (1) 通常型指名競争入札において、入札を辞退しようとするときは、入札書受付締切予定日時までにシステムを利用して辞退届を提出すること。
- (2) 通常型指名競争入札において、入札書受付締切予定日時までにシステムを利用して辞退届を提出しなかった電子入札者は失格とする。

18 建設リサイクル法

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号。以下「法」という。）第9条第1項に規定する「対象建設工事」を請け負おうとする者は、落札決定通知の日から5日以内に、発注者（工事担当課）に対して、「法第12条第1項に基づく書面」を提出し、法第10条第1項第1号から第5号までに掲げる事項について説明した上で、発注者（監理課）に対して、「法第13条及び省令第4条に基づく書面」を提出しなければならない。

対象建設工事の落札者がこれらの書面をこの期間内に提出しない場合、契約を締結することができないものとし、落札者が落札しても契約を締結しないもの（契約締結拒否）として取扱う。

19 公正な入札の確保等

- (1) 公正な入札の確保に努めるため、入札者は次に掲げる事項を遵守しなければならない。
 - ① 入札者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。
 - ② 入札者は、入札に当たっては、競争を制限する目的で他の入札者と入札価格又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に入札価格を定めなければならない。
 - ③ 入札者は、落札者の決定前に、他の入札者に対して入札価格を意図的に開示してはならない。
 - ④ 入札者は、市が談合情報等による調査を行う場合には、これに協力しなければならない。
- (2) 入札者が連合し、又は不穏の行動をなす場合において、入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該入札者を入札に参加させず、又は入札の執行を延期し、若しくは取りやめることがある。また、本市が入札談合に関する情報を入手した場合において、市の事情聴取等の結果
 - ① 明らかに談合の事実があったと認められる証拠を得た場合には、談合情報対応マニュアルに基づき、入札執行の延期若しくは取りやめ又は無効とする。
 - ② 明らかに談合の事実があったと認定できないが、談合の疑いが払拭できない場合は、談合情報対応マニュアルに基づき、入札を無効とすることがある。

20 地場製品の活用

工所用資材等については、地場製品の積極的な活用を努めること。

21 下請契約について

- (1) 社会保険等未加入対策について
 - ① 受注者が、社会保険等未加入建設業者と一次下請契約することを原則禁止する。一次下請業者が社会保険未加入であることが判明した場合は、特別な事情がある場合を

除き、受注者に対して次の措置を行う。

措 置	内 容
指名除外の措置	契約違反に該当し、1 か月(最大 4 か月)の指名除外を行う。
工事成績評定点の減点	指名除外措置に伴い、1 3 点(最大 2 0 点)の減点を行う。
建設業許可行政庁への通報	一次下請業者に対しては、許可行政庁へ通報する。

また、二次以降の下請業者については、社会保険等に未加入であることが判明した場合は、建設業許可行政庁へ通報する。

- ② 受注者は、社会保険の加入に関する下請指導ガイドラインに基づき、下請企業の指導等に努めること。
 - ③ 受注者は、下請企業との契約に当たっては、法定福利費を明示した標準見積書の活用等により、適正な法定福利費が確保されるよう努めること。
- (2) 当初工事請負代金額が 3 0 0 万円未満の建設工事（舗装工事、法面工事、建築一式工事を除く。）において、「主たる部分」の下請負を行わないこと。

建設工事の主たる部分とは、以下に掲げるもの以外のすべての部分を指し、当該「工事の主たる部分」に該当するか否かの判断は、工事担当課の長及び監督員が行うものとする。

- ① 建設工事が一式工事である場合における他の工事種別に該当する工事
- ② 建設工事が専門工事である場合における他の工事種別に該当する付帯工事
- ③ 仮設工に該当する工事
- ④ 準備工に該当する工事
- ⑤ 雑工に該当する工事
- ⑥ その他基礎的又は準備的工事に該当する工事

また、設計図書において、あらかじめ下請負を認めない部分を指定する場合がある。

あらかじめ指定された部分については、下請契約を締結することができない。

- (3) 市内業者へ発注する土木一式工事の施工に際して、工事の一部を下請させる場合は、以下に掲げるもの以外、原則市内に営業所を有する者に請負わせること。ただし、高度又は特殊な技術を要し技術的に対応できる業者が存在しない等の合理的な理由の届出がなされ承認する場合はこの限りでない。

【理由の届出の必要のない業種】

プレストコンクリート	法面処理	大工
左官	石	屋根
タイル	れんが	ブロック
鋼構造物	鋼橋上部	鉄筋
舗装	しゅんせつ	板金
ガラス	塗装	防水
内装仕上	機械器具設置	熱絶縁
電気通信	造園	さく井
建具	水道施設	消防施設
清掃施設		

- (4) 市外業者へ発注する工事について、下請負する場合には市内業者の積極的な活用を努めること。

2.2 その他

- (1) 入札にあたっては、府中市契約規則、府中市建設工事執行規則、関係法令等及び設計

図書等の内容を承諾のうえ入札すること。

- (2) この工事の予算措置について議会の議決を得られなかったときは、この公告に基づく入札手続は中止し、その場合、本市は入札参加者の被った損害を賠償する責を負わない。
- (3) 提出された書面等は返却しないものとし、公正取引委員会及び警察に提出する場合があるとともに、府中市情報公開条例に基づく公開請求があった際には公開の対象となる場合がある。
- (4) 入札等に係る費用は、入札者の負担とする。
- (5) 「入札公告」と「入札条件及び注意事項」又は「仕様書共通事項」の記載に相違がある場合、「入札公告」を優先する。
- (6) 指名競争入札において、その入札が1であるときは無効とする。

〔土木工事〕

仕様書共通事項

1 共通事項

- (1) 本工事の施工にあたっては、広島県制定「土木工事共通仕様書」並びに国土交通省制定「土木工事共通仕様書」に基づき実施すること。
- (2) 「設計図書」、「共通仕様書」若しくは「仕様書特記事項」の記載に相違がある場合、又は「設計図書」に定めのない事項については、別途監督員と事前に協議し、その指示に従うこと。

2 工期の設定について（契約約款第31条関係）

本工事の工期は、14日を限度として検査期間を見込んでいますので、工期末の14日前までに工事を完成し、監督員に工事完成届を提出すること。

3 請負代金内訳書及び工程表の提出について（契約約款第3条関係）

- (1) 請負代金内訳書の提出について、入札時に工事費内訳書を提出した場合は、請負代金内訳書の提出について免除する。ただし、低価格入札等で調査が必要な場合は、別に詳細資料の提出を求める場合がある。
- (2) 工程表の提出は、工事請負代金額300万円以上の工事に係る契約については免除する。工事請負代金額300万円未満の工事に係る契約については、監督員と協議し、監督員の承認を受けた場合は免除とする。

4 施工計画書の提出について

工事請負代金額が300万円以上の工事を受注した場合は、工事着手に先立ち施工計画書を監督員に提出すること。

5 現場代理人及び主任技術者・監理技術者の届出等について（契約約款第10条関係）

- (1) 現場代理人及び主任技術者・監理技術者を定めて工事現場に置くときは、現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届を契約締結後14日以内に提出すること。
- (2) 現場代理人及び主任技術者・監理技術者の配置については、「府中市発注工事における技術者等の適正配置について」によるものとする。

6 施工体制台帳の提出等について（契約約款第7条の2関係）

- (1) 建設業法第24条の7第1項の規定により施工体制台帳を作成したときは、その写しを監督員に提出すること。（提出された内容が変更された場合を含む。）
- (2) 受注者は、施工体制台帳の記載事項を遵守し、工事の施工にあたること。
- (3) 受注者は、建設業法施行規則第14条の6により施工体系図を作成し、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲示すること。

7 作業員名簿の提出について

監督員へ作業員名簿の提出を行うこと。

8 「建設業退職金共済制度」に係る発注者用掛金収納書の提出について

工事請負代金額が300万円以上の工事を受注した場合は、金融機関が発行する掛金収納書を請負契約締結後1ヵ月以内に提出すること。なお、この期間内に収納書を提出できない場合は、あらかじめその理由及び証紙購入予定について申し出ること。

9 「工事実績データ」の作成について

受注者は、受注時又は変更時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けたうえ、受注時は本契約締結後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録をしなければならない。

なお、共通仮設費率に「CORINS登録にかかる費用」を見込んでいる。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」を工事打合せ簿により監督員に提出しなければならない。

10 建設工事の主たる部分について

建設工事の主たる部分の下請を禁止する工事について、あらかじめ「主たる部分」を指定する場合は、次に掲げるものとする。

主たる部分	
-------	--

記載のない場合は、当初工事請負代金額が300万円未満の建設工事（舗装工事、法面工事、建築一式工事を除く。）において、「主たる部分」の下請負を行わないこと。

建設工事の主たる部分とは、以下に掲げるものの以外のすべての部分を指し、当該「工事の主たる部分」に該当するか否かの判断は、工事担当課の長及び監督員が行うものとする。

- ① 建設工事が一式工事である場合における他の工事種別に該当する工事
- ② 建設工事が専門工事である場合における他の工事種別に該当する付帯工事
- ③ 仮設工に該当する工事
- ④ 準備工に該当する工事
- ⑤ 雑工に該当する工事
- ⑥ その他基礎的又は準備的工事に該当する工事

また、「設計図書」において、あらかじめ下請負を認めない部分を指定する場合がある。

あらかじめ指定された部分については、下請契約を締結することができない。

仕様書追加事項

1 安全対策について

(交通誘導警備員の配置基準)

工事期間中における交通誘導警備員は、1 (人/日) 配置を見込んでいる。

ただし、工法変更等現場条件に著しく変更が生じる場合、又は関係機関との調整等に伴い上記配置によりがたい場合は、別途監督員と協議すること。

【配置員数】

規 格	配置員数	施工時間	備考
交通誘導警備員 B	4 人	Ⓐ・夜	

(交通誘導警備員の資格要件)

受注者は、交通誘導にあたっては、交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員等を配置すること。

なお、公安委員会が認める交通誘導警備業務の指定路線（認定路線）区間内及び自動車専用道路において交通誘導警備業務を行う場合は、1 名以上の交通誘導警備検定合格者（1 級又は 2 級）を配置すること。

資格	資格要件
交通誘導警備検定合格者 (1 級及び 2 級)	・警備業法第 23 条の 1 に定める検定（交通誘導警備）に合格したもの
交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員等	・警備業法における基本教育及び業務別教育（警備業法第 2 条第 1 項第 2 号の警備業務）を受けているもの ・警備業法における指定講習を受講したもの

抽選一抜け方式に関する事項

本件は、抽選一抜け方式を適用する入札案件である。

抽選一抜け方式とは、競争入札に付す複数の案件において、落札候補者（又は落札者。以下同じ。）を決定する順位をあらかじめ定め、抽選で落札候補者となった者のその後の抽選による入札を無効とすることにより、順次その後の案件の落札候補者を決定する入札方式である。

本件と同一日に入札に付す抽選一抜け方式の対象工事は、次表（抽選一抜け方式対象工事一覧表）のとおりとし、取扱いは次のとおりとする。

抽選一抜け方式対象工事一覧表

開札日：令和8年9月29日

落札候補者 決定順位	工事名	工事場所
1	室谷池改修工事	上下町
2	丸山上池改修工事	上下町
3	高木17号線（その2）道路改良工事	高木町
4		
5		

- 1 落札候補者の決定は、落札候補者決定順位欄に記載の番号順に行う。
- 2 入札において、予定価格の制限の範囲内で最低制限価格以上の価格のうち最も低い価格（以下「最低制限」という。）が複数あり抽選となる場合を抽選一抜け方式による入札とする。
- 3 抽選一抜け方式においては、1者が落札候補者となることができる対象工事の件数は1件までとする。
- 4 開札にあたっては、先に開札を執行した入札の落札候補者を含む有効な入札をすべて開札する。先の入札において抽選一抜け方式適用工事で落札候補者となった者が、以後の抽選一抜け方式適用工事に係る入札の落札候補者になったときはこれを無効とし、次順位者を落札候補者とする。
- 5 抽選一抜け方式の適用により、無効となる入札を除くと最低価格による入札が残らない場合には、当該案件は抽選一抜け方式を適用しないものとする。
- 6 事後審査の結果、落札候補者が資格要件を満たさないと認められた場合は、次順位者を落札候補者とする。この場合、当該決定は他の案件の落札結果等に影響を及ぼさないものとする。
- 7 一覧表内の一部の入札案件を中止した場合は、当該中止案件はなかったものとみなして、落札候補者決定順位を繰り上げ、入札手続きを続行する。ただし、入札の公正性を阻害するおそれのある場合は、入札及び契約の手続きを中止する場合がある。

（留意事項）

- ※ この方式では、1者1件に落札が制限されることになるので、工事現場に配置可能な技術者が1名しか確保できない場合でも、複数の案件の入札に参加することが可能である。
- ※ 一般競争入札（事後審査型）の場合、入札参加資格要件（元請施工実績、配置予定技術者の経験等）が案件ごとに異なる場合もあるため、注意が必要である。
- ※ 指名競争入札の場合、指名された者が案件ごとに異なる場合もあるため、入札可能な案件が限定される場合（入札可能な案件が1件の場合）もある。

令和 8 年度

高木17号線(その2)道路改良工事

工事価格

消費税相当額

工事費計

府中市 高木町 地 内

[illegible]

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 72 府中市 00-08.08.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分 消費税率 (%)	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%) 10		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	6	m3			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	6	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	10	m3			Y1E01010102 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離3.0km以下(2.0km超)	10	m3			SPK26040002 00 単第0 -0002 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分					Y1E01011003レベル4
	10	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分 砂・砂質土・礫質土 ウツミ					F0000000001 00
	10	m3			
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					Y1E01090102レベル4
	20	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK26040014 00
	20	m3			単第0 -0003 表
埋戻し 土砂					Y1E01090103レベル4
	10	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK26040019 00
	10	m3			単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
7号側溝 300×400					Y1E01090301レベル4
	13	m			
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本					SDT00013 00
	13	m			単第0 -0005 表
U型縦断用 300×400×2000					F0000000007 00
	6	本			
U型縦断用 300×400×1151					F0000000008 00
	1	本			
蓋版 材料別途 40≧重量					SDT00017 00
	26	枚			単第0 -0006 表
コンクリート蓋 300 L=500					F0000000012 00
	24	枚			
コンクリート蓋 300 L=651					F0000000013 00
	1	枚			
グレーチング蓋 細目 300 L=500					F0000000014 00
	1	枚			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
8号側溝 300×600	8	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本	8	m			SDT00013 00 単第0 -0005 表
U型可変縦断 300×600×2000	3	本			F0000000009 00
U型可変縦断 300×600×1538	1	本			F0000000017 00
蓋版 材料別途 40≧重量	15	枚			SDT00017 00 単第0 -0006 表
コンクリート蓋 300 L=500	13	枚			F0000000012 00
コンクリート蓋 300 L=538	1	枚			F0000000016 00
グレーチング蓋 細目 300 L=500	1	枚			F0000000014 00
インバート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.3	m3			SPK26040157 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
6号側溝 300×300	16	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本	16	m			SDT00013 00 単第0 -0005 表
U型縦断用 300×300×2000	8	本			F0000000018 00
蓋版 材料別途 40≧重量	32	枚			SDT00017 00 単第0 -0006 表
コンクリート蓋 300 L=500	30	枚			F0000000012 00
グレーチング蓋 細目 300 L=500	2	枚			F0000000014 00
3号側溝 300×500×2000	2	m			Y1E01090301レベル4
自由勾配側溝 300×500×2000	2	m			SDT00015 00 単第0 -0008 表
自由勾配側溝 300×500×2000	1	本			F0000000006 00

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 材料別途 40≧重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0006 表
グレーチング横断用 300 L=1000 細目	1	枚			F0000000019 00
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm	0.4	m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径200mm	0.4	m			SPK26040093 00 単第0 -0009 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
1号集水桝 300×300×600	1	箇所			Y1E01090504レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下	1	基			SPK26040096 00 単第0 -0010 表
1号集水桝 300×300×600	1	基			F0000000010 00

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート基礎 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.03	m3			SPK26040157 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.2	m2			SPK26040159 00 単第0 -0012 表
インバート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.005	m3			SPK26040157 00 単第0 -0007 表
グレーチング細目110° 開閉タイプ 300×300	1	枚			F0000000015 00
2号集水桝 300×300×800	1	箇所			Y1E01090504レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下	1	基			SPK26040096 00 単第0 -0010 表
2号集水桝 300×300×800	1	基			F0000000011 00
コンクリート基礎 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.03	m3			SPK26040157 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.2	m2			SPK26040159 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
インバート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.005	m3			SPK26040157 00 単第0 -0007 表
グレーチング細目110° 開閉タイプ 300×300	1	枚			F0000000015 00
2号集水桝 300×300×800	1	箇所			Y1E01090504レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	1	基			SPK26040096 00 単第0 -0013 表
2号集水桝 300×300×800	1	基			F0000000011 00
コンクリート基礎 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.03	m3			SPK26040157 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.2	m2			SPK26040159 00 単第0 -0012 表
インバート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.005	m3			SPK26040157 00 単第0 -0007 表
グレーチング細目110° 開閉タイプ 300×300	1	枚			F0000000015 00

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版					Y1E01120602レベル4
	12	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK26040304 00
	12	m			単第0 -0014 表
コンクリート構造物取壊し 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧碎機)					Y1E01120601レベル4
	0.1	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧碎機)					SDT00031 00
	0.1	m3			単第0 -0015 表
コンクリート構造物取壊し 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧碎機)					Y1E01120601レベル4
	0.1	m3			
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧碎機)					SDT00033 00
	0.1	m3			単第0 -0016 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版					Y1E01120603レベル4
	110	m2			

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
電共_舗装版破碎積込 アスファルト舗装版	110	m2			SPK26040377 00 単第0 -0017 表
排水管撤去	14	m			Y4999 レベル4
排水管撤去 管径150mm	10	m			V000000100 00 単第0 -0018 表
排水管撤去 管径200mm	4	m			V000000200 00 単第0 -0020 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし	0.1	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	0.1	m3			SPK26040155 00 単第0 -0021 表
殻処分 Co殻	0.2	t			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
建設廃棄物処理 Co塊 ウツミ	0.2	t			F0000000002 00
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし	0.1	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	0.1	m3			SPK26040155 00 単第0 -0022 表
殻処分 Co鉄殻	0.3	t			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設廃棄物処理 Co鉄殻 ウツミ	0.3	t			F0000000005 00
殻運搬 As殻	5	m3			Y1E01121601レベル4
運搬(電線共同溝) As殻 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(2.0km超)	5	m3			SPK26040380 00 単第0 -0023 表
殻処分 As殻	11	t			Y1E01121602レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
建設廃棄物処理 As塊 ウツミ	11	t			F0000000003 00
現場発生品運搬 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊	1	回			Y1E01121603レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)	0.1	t			SPK26040410 00 単第0 -0024 表
廃プラスチック類処分	109	kg			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
廃プラスチック類処分	109	kg			F0000000004 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超	55	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚30mm	55	m2			SPK26040241 00 単第0 -0025 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下	57	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚30mm	57	m2			SPK26040241 00 単第0 -0026 表
上層路盤(車道・路肩部) RM-30	112	m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	112	m2			SPK26040234 00 単第0 -0027 表
付属物設置工	1	式			Y1A0519 レベル2
付属物設置工	1	式			Y1B010605 レベル3
金属金具	1	式			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
金属金具					V000000300 00
	1	式			単第0 -0028 表
仮設工					Y1E0215 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1E021521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E02152101レベル4
	4	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	4	人			
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事原価※※					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費計※※					

本工事費 内訳表

頁0 -0017

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 21.20%
標準以外
労務構成比: 70.89%
材料構成比: 7.91%
市場単価構成比: 0.00%
標準単価: 2,870.00000
m3 当り

SPK26040001
単第0 -0001 表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0019

土砂等運搬

SPK26040002

単第0 -0002 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離3.0km以下(2.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.12% 労務構成比:

63.12% 材料構成比: 11.76%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,610.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 通称4t積級	25.12%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.12%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=14 距離3.0km以下(2.0km超)			B=5 バックホウ B容量0.28m3 D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.50% 労務構成比: 73.36% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
2,397.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0021

埋戻し
土砂

SPK26040019
上記以外(小規模)

単第0 -0004 表

1
標準単価:

m3 当り
4,309.40000

機械構成比: 9.23%

労務構成比: 86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	8.67%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
タンバ及びランマ ランマ 通称60～80kg級	0.56%		ランマ 通称質量60～80kg級		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0022

埋戻し
土砂

SPK26040019

單第0 -0004 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.23%

勞務構成比：

86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,309.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0005 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

蓋版
材料別途 40 ≥ 重量

SDT00017

單第0 -0006 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

インバート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK26040157

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m3 当り
32,152.00000

人力打設
労務構成比: 28.77%

材料構成比: 71.23%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		12.92%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.34%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.55%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		71.23%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=2 H=2 K=1	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 現場内小運搬無し -(全ての費用)			B=3 F=2 J=1	人力打設 一般養生 -		

施工単価表

自由勾配側溝
300×500×2000

SDT00015

単第0 -0008 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*500*2000 参考質量450kg	0.500	本			
再生クラッシュラン 40～0mm	0.063	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.062	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=3 300×500×2000 F=1 - I=0.525 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.582 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施工単価表

頁0 -0027

暗渠排水管
据付 直管 200～400mm
機械構成比: 0.00%

SPK26040093
硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径200mm
労務構成比: 16.42%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

1
標準単価: 5,329.70000
m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
一般管(VP)(JISK6741)PE 呼び径200(216×10.3) 参考質量10.129kg/m	83.58%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPC00208 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200～400mm G=1 -			B=1 直管 D=63 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径200mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0028

プレキャスト集水桝

SPK26040096

単第0 -0010 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 14.47%

労務構成比:

81.32%

材料構成比:

4.21%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,564.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	11.67%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.28m3 吊能力1.7t		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	46.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	11.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.40%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0029

プレキャスト集水桝

SPK26040096

單第0 -0010 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 14.47%

勞務構成比：

81.32%

材料構成比: 4.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,564.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

コンクリート基礎
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK26040157

単第0 -0011 表

1
標準単価:

m3 当り
32,152.00000

人力打設
労務構成比: 28.77%

材料構成比: 71.23%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		12.92%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.34%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.55%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		71.23%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=2 H=2 K=1	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 現場内小運搬無し -(全ての費用)			B=3 F=2 J=1	人力打設 一般養生 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK26040159
均しコンクリート

単第0 -0012 表

1
標準単価:

m2 当り
5,387.90000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.85%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0032

プレキャスト集水桝

SPK26040096

単第0 -0013 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 11.60%

労務構成比:

85.02%

材料構成比:

3.38%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,504.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.36%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.28m3 吊能力1.7t		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.59%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0033

プレキャスト集水桝

SPK26040096

單第0 -0013 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 11.60%

勞務構成比：

85.02%

材料構成比: 3.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,504.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

舗装版切断

SPK26040304

単第0 -0014 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 14.40%

労務構成比:

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

731.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0035

鋪裝版切断

SPK26040304

單第0 -0014 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 14.40%

勞務構成比：

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

731.83000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)

SDT00031

單第0 -0015 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)

SDT00033

單第0 -0016 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

電共_舗装版破碎積込
アスファルト舗装版

SPK26040377

単第0 -0017 表

1
標準単価：
m2 当り
1,381.60000

機械構成比： 4.30% 労務構成比： 93.23% 材料構成比： 2.47% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ,C機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.30%		バックホウ(クローラ型) 超小旋回型・クレーン機能付 バケット容量0.28m3 吊能力1.7t		KTPC00045 KTPT00045
普通作業員	54.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	23.45%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	15.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0039

排水管撤去
管径150mm

V000000100

單第0 -0018 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

機-28_バックホウ(クローラ型)運転
クレーン付1.7t吊_B容量0.28m3

S9035

單第0 -0019 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

排水管撤去
管径200mm

V000000200

單第0 -0020 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 39.03% 労務構成比: 46.18% 材料構成比: 14.79% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040155
DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

単第0 -0021 表
1
標準単価: 1,320.30000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

頁0 -0043

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 39.03% 労務構成比: 46.18% 材料構成比: 14.79% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040155
DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

単第0 -0022 表
1
標準単価: 1,650.40000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

頁0 -0044

運搬(電線共同溝)

SPK26040380

単第0 -0023 表

AS殻

DID区間有り 運搬距離3.5km以下(2.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.60% 労務構成比: 62.33% 材料構成比: 13.07% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,854.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 通称4t積級	24.60%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	62.33%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=3 アスファルト塊 運搬距離3.5km以下(2.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0045

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付 通称2t積2.9t吊
機械構成比: 13.14% 労務構成比: 83.98% 材料構成比: 2.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040410
片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)

単第0 -0024 表
標準単価: 1 t 当り
2,877.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.14%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=5 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0046

表層(車道・路肩部)

SPK26040241

単第0 -0025 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.32%

労務構成比:

10.25%

材料構成比: 88.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,891.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.84%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.13%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0047

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.32% 労務構成比: 10.25% 材料構成比: 88.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040241
1層当り平均仕上厚30mm

単第0 -0025 表

1
標準単価:

m2 当り
1,891.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	80.48%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.39%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=8 G=1 I=1	平均幅員3.0m超 再生粗粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=30 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0048

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK26040241

単第0 -0026 表

1層当り平均仕上厚30mm

機械構成比: 1.55% 労務構成比: 15.08% 材料構成比: 83.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 2,001.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.99%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4～3.2m		KTPC00078 KTPT00078
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	0.20%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.18%		タイヤローラ 運転質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.45%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0049

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.55%

SPK26040241
1層当り平均仕上厚30mm
労務構成比: 15.08%

材料構成比: 83.37%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0026 表

1
標準単価:

m2 当り
2,001.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	76.07%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.98%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.29%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=8 G=1 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生粗粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=30 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0050

上層路盤(車道・路肩部)

SPK26040234

単第0 -0027 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.39% 労務構成比: 38.57% 材料構成比: 50.04% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 646.43000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.88%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.98%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.96%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	6.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0051

上層路盤(車道・路肩部)

SPK26040234

単第0 -0027 表

RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 11.39% 労務構成比: 38.57% 材料構成比: 50.04% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	46.32%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0052

金属金具

V000000300

單第0 -0028 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

アンカー設置

S0282

單第0 -0029 表

頁0 -0053

10

本 当り

[illegible]

高木17号線(その2)道路改良工事(狭あい)

府中市高木町

数 量 計 算 書

数 量 集 計 表							
工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	備 考
本工事費							
	道路土工						
		掘削工					
			掘削	土砂 上記以外(小規模)	m3	6	
		残土処理工					
			残土処分	土砂	m3	10	
	排水構造物工						
		作業土工					
			床掘り	土砂 上記以外(小規模)	m3	20	
			埋戻し	土砂 上記以外(小規模)	m3	10	
		側溝工					
			7号側溝	B300×H400	m	13	
				B300×H400×2000	m	12	
				B300×H400×2000	本	6	
				B300×H400×1151	m	1	
				B300×H400×1151	本	1	
				コンクリート蓋 L=500	枚	24	
				コンクリート蓋 L=651	枚	1	
				グレーチング蓋 L=500	枚	1	
			8号側溝	B300×H600	m	8	
				B300×H600×2000	m	6	
				B300×H600×2000	本	3	
				B300×H600×1538	m	2	
				B300×H600×1538	本	1	
				コンクリート蓋 L=500	枚	13	
				コンクリート蓋 L=538	枚	1	
				グレーチング蓋 L=500	枚	1	
			インパート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	0.3	
			6号側溝	B300×H300	m	16	
				B300×H300×2000	m	16	
				B300×H300×2000	本	8	
				コンクリート蓋 L=500	枚	30	
				グレーチング蓋 L=500	枚	2	
			3号側溝	B300×H500	m	2	
				B300×H500×2000	m	2	
				B300×H500×2000	本	1	
				グレーチング蓋L=1000	枚	1	
			コンクリート基礎	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	0.3	
			インパート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	0.3	
	管渠工						
			暗渠排水管	据付 VU200	m	0.4	

数 量 集 計 表							
工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	備 考
		集水樹・マンホール工					
			プレキャスト集水樹	B300×L300×H600	箇所	1	
			コンクリート基礎	σck=18N/mm2	m3	0.03	
			型枠	一般型枠	m ²	0.2	
			インバート	σck=18N/mm2	m3	0.005	
				グレーチング蓋	枚	1	
			プレキャスト集水樹	B300×L300×H800	箇所	1	
			コンクリート基礎	σck=18N/mm2	m3	0.03	
			型枠	一般型枠	m ²	0.2	
			インバート	σck=18N/mm2	m3	0.005	
				グレーチング蓋	枚	1	
			プレキャスト集水樹	B300×L300×H800	箇所	1	
			コンクリート基礎	σck=18N/mm2	m3	0.03	
			型枠	一般型枠	m ²	0.2	
			インバート	σck=18N/mm2	m3	0.005	
				グレーチング蓋	枚	1	
	構造物撤去工						
		構造物取壊し工					
			舗装版切断	アスファルト t=50 t=30	m	12	
			コンクリート構造物取壊し	無筋	m3	0.1	
			コンクリート構造物取壊し	鉄筋	m3	0.1	
			舗装版破砕	アスファルト t=50 t=30	m2	110	
			排水管撤去	VP200	m	4	
				VP150	m	10	
		運搬処理工					
			殻運搬	無筋コンクリート殻	m3	0.1	
				鉄筋コンクリート殻	m3	0.1	
				アスファルト殻	m3	5	
			現場発生品運搬	廃プラスチック類処分	回	1	
			殻処分	無筋コンクリート殻	t	0.2	
				鉄筋コンクリート殻	t	0.3	
				アスファルト殻	t	11	
	舗装工			廃プラスチック類処分	kg	109	
		アスファルト舗装					
			路盤	再生粒度調整砕石RM-30, t=120	m2	112	
			表層	再生密粒度アスコン 20mm, t=30	m2	55	
			表層	再生密粒度アスコン 20mm, t=30	m2	57	
	付属物設置工						
		付属物設置工					
			金属金具		式	1	
	仮設工						
		交通管理工					
			交通誘導警備員B		人	4	

±

I

土工数量集計表

[illegible]

土 量 配 分 表

計第 表

残土処分	土砂	12.5	5.5+7.0=12.5	
	計	12.5		
掘削工	上記以外小規模	5.5	掘削流用	
	計	<u>5.5</u>		
床掘り	排水工	19.8	床掘り残土 19.8-12.8=7.0	
	計	<u>19.8</u>		
			残土流用 7	
埋戻し	11.5/0.9=12.8			
	排水工	11.5		
	計	12.8		

[illegible]

排水構造物工

排水構造物工数量集計表

工種・種別	細 別	規 格	単位	数 量		備 考
				実数値	積算値	
作業土工						
	床掘り	土砂	m3	19.8	20	
	埋戻し	土砂	m3	11.5	10	
排水工						
	7号側溝	B300×H400	m	13.2	13	
		B300×H400×2000	m	12.0	12	
		B300×H400×2000	本	6.0	6	
		B300×H400×1151	m	1.2	1	
		B300×H400×1151	本	1.0	1	
		コンクリート蓋 L=500	枚	24.0	24	
		コンクリート蓋 L=651	枚	1.0	1	
		グレーチング蓋 L=500	枚	1.0	1	
	8号側溝	B300×H600	m	7.5	8	
		B300×H600×2000	m	6.0	6	
		B300×H600×2000	本	3.0	3	
		B300×H600×1538	m	1.5	2	
		B300×H600×1538	本	1.0	1	
		コンクリート蓋 L=500	枚	13.0	13	
		コンクリート蓋 L=538	枚	1.0	1	
		グレーチング蓋 L=500	枚	1.0	1	
	インバート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m3	0.3	0.3	構造図より 7.5m×0.0401
	6号側溝	B300×H300	m	16.0	16	
		B300×H300×2000	m	16.0	16	
		B300×H300×2000	本	8.0	8	
		コンクリート蓋 L=500	枚	30.0	30	
		グレーチング蓋 L=500	枚	2.0	2	
	3号側溝	B300×H500	m	2.0	2	
		B300×H500×2000	m	2.0	2	
		B300×H500×2000	本	1.0	1	
		グレーチング蓋 L=1000	枚	1.0	1	
	コンクリート基礎	$\sigma ck=18N/mm^2$	m3	0.3	0.3	構造図より 10m当り0.300
	インバート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m3	0.3	0.3	構造図より 10m当り0.282
管渠工						
	暗渠排水管	据付 VU200	m	0.4	0.4	
集水樹・マンホール工						
	プレキャスト集水樹	B300×L300×H600	箇所	1.0	1	
	コンクリート基礎	$\sigma ck=18N/mm^2$	m3	0.03	0.03	
	型枠	一般型枠	m ²	0.2	0.2	
	インバート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m3	0.005	0.005	
		グレーチング蓋	枚	1.0	1	
	プレキャスト集水樹	B300×L300×H800	箇所	1.0	1	
	コンクリート基礎	$\sigma ck=18N/mm^2$	m3	0.03	0.03	
	型枠	一般型枠	m ²	0.2	0.2	
	インバート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m3	0.005	0.005	
		グレーチング蓋	枚	1.0	1	
	プレキャスト集水樹	B300×L300×H800	箇所	1.0	1	
	コンクリート基礎	$\sigma ck=18N/mm^2$	m3	0.03	0.03	
	型枠	一般型枠	m ²	0.2	0.2	
	インバート	$\sigma ck=18N/mm^2$	m3	0.005	0.005	
		グレーチング蓋	枚	1.0	1	

[illegible]

計第 表		排水構造物工		数 量 計 算 書			
側溝工							
左 側			右 側				
測	点	延長	備 考	測	点	延長	備 考
7号側溝		7.1					横断図より
7号側溝		6.1					
8号側溝		7.5					
3号側溝		2.0					
6号側溝		5.6					
6号側溝		10.4					
左 側 合計		38.7 m		右 側 合計		m	
				合 計		38.7 m	

計第 表		排水構造物工			計 算 表		
プレキャストU型側溝		(B300×H400×L2000)			(B300×H600×L2000)		
測 点	距離	延長	N	数量	延長	N	数量
水路割付図より							
	1.2	L=1.151	1	1			
	12.0	L=2.000	6	6			
	6.0				L=2.000	3	3.0
	1.5				L=1.538	1	1.0
小計	20.7			7.0			4.0
プレキャストU型側溝		(B300×H300×L2000)					
測 点	距離	延長	N	数量	延長	N	数量
水路割付図より							
	16.0	L=2.000	8	8.0			
小計	16.0			8.0			
自由勾配側溝		(B300×H500×L2000)					
測 点	距離	延長	N	数量	延長	N	数量
水路割付図より							
	2.0	L=2.000	1	1			
小計	2.0			1.0			
プレキャストU型側溝全体延長・数量							
合 計	38.7			20.0			

[illegible]

計第 表			排水構造物工			数 量 計 算 書		
排水管 VP200								
左 側			右 側					
測	点	延長	備 考	測	点	延長	備 考	
	NO. 2+6. 5	0. 4					横断図より	
左 側 合計		0. 4 m		右 側 合計		0. 0 m		
				合 計		0. 4 m		

計第 表		排水構造物工		数 量 計 算 書	
集水桝					
左 側		右 側			
測 点	箇所	備 考	測 点	箇所	備 考
N0. 1+12. 5付近	1号集水桝	1. 0	水路割付図より		
N0. 2+6. 5付近	2号集水桝	1. 0	〃		
N0. 2+14. 0付近	2号集水桝	1. 0	〃		
左 側 合計		3. 0	箇所	右 側 合計	
合 計		箇所		合 計	
				3. 0 箇所	

[illegible]

計第		表			構造物撤去工			計		算		表	
		無筋構造物			鉄筋構造物								
測 点	距離	C (Co)	平均	立	C (Co) 鉄	平均	立						
		0.02											
NO. 2	6.6	0.02	0.02	0.1									
【ヒューム管】					0.03								
NO. 2+14.0付近	3.2				0.03	0.03	0.1						

計第		表			構造物撤去工			計	算	表
		舗装版破碎								
測 点	距離	C (As)	平均	平						
		4.06								
NO. 2	7.5	3.76	3.91	29.3						
	6.0	3.76	3.76	22.6						
小 計	13.5			51.9						
	V=	51.9*0.03=1.6		1.6						
		2.43								
NO. 3	14.0	2.33	2.38	33.3						
	10.4	2.30	2.32	24.1						
小 計	24.4			57.4						
	V=	57.4*0.05=2.9		2.9						
合 計	37.9			109.3						
	V=	1.6+2.9=4.5		4.5						

[illegible]

工 装 舖

舗装工数量集計表

[illegible]

[illegible]

[illegible]

付 属 物 設 置 工

工 設 仮

仮設工数量集計表

[illegible]

交通誘導警備員の算定									
工 種 ・ 種 別 ・ 細 別		規 格1	規 格2	日 当り 施 工 量		作 業 量		所 要 日 数	備 考
道路土工									
	掘削	土砂	上記以外(小規模)	m3/日		5.50	m3	日	
排水構造物工									
	床掘り	土砂	上記以外(小規模)	m3/日		19.80	m3	日	
	埋戻し	土砂	上記以外(小規模)	m3/日		11.50	m3	日	
	U型側溝	300×400 300×600	300×300 300×500	m/日		38.70	m	日	
	蓋版	40≧重量		枚/日		74.00	枚	日	
	プレキャスト集水枠	300×300×600		基/日		3.00	基	日	
	コンクリート基礎	σ ck=18N/mm2		m3/日		0.08	m3	日	
	インバート	σ ck=18N/mm2		m3/日		0.02	m3	日	
	型枠	一般型枠		m2/日		0.62	m2	日	
	暗渠排水管	φ 200		m/日		0.40	m	日	
構造物撤去工									
	コンクリート構造物取壊し	無筋		m3/日		0.10	m3	日	
	コンクリート構造物取壊し	鉄筋		m3/日		0.10	m3	日	
	舗装版切断	アスファルト舗装版	t=5cm	m/日		12.30	m	日	
	舗装版破碎	アスファルト舗装版	t=5cm	m2/日		109.3	m2	日	
舗装工									
	表層(車道・路肩部)	平均幅員3.0m超	1層当り平均仕上厚50mm	m2/日		54.90	m2	日	
	表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m以上3.0m以下	1層当り平均仕上厚50mm	m2/日		57.40	m2	日	
	上層路盤	RM-30	全仕上り厚100mm 1層施工	m2/日		112.30	m2	日	
								日	
						÷		日	
				4.0	×	1 人	=	4	人